

研修番号	113(0000)
<b>小学校算数科教育講座</b>	
目的	児童が数学的に考える楽しさを知り算数の学習を楽しむ授業を構想するとともに、数学的に考える資質・能力を育てるための算数授業力の向上及び授業改善を推進していく力を身に付ける。
期日会場	9月8日(火)〈1日〉 島根大学教育学部附属義務教育学校前期課程
対象	小学校、中学校、義務教育学校及び特別支援学校の教員令和8年度小学校数理科採用5年目研修及び6年目研修(算数)対象者は必修
講師	島根大学大学院教育学研究科/教育学部小学校教育専攻准教授 下村 岳人

研修番号	362(0000)
<b>小学校家庭科教育講座～学習指導案でつながる『理論』と『実践』 衣生活を入りに家庭科のねらいを再発見!～</b>	
目的	内容B「衣食住の生活」(衣生活)の学習指導について、講義・演習を通して、学習指導要領の理解を深め、主体的・対話的で深い学びを意識した実践的・体験的な学習活動の在り方について考え、授業づくりの見通しを持つ。
期日会場	10月30日(金)〈1日〉島根県教育センター
対象	小学校・義務教育学校前期課程・特別支援学校の教員、中学校・義務教育学校後期課程の家庭科教員
講師	島根大学 教育学部 講師 長 拓実

研修番号	528(0000)
<b>小・中学校国語科教育書写実技講座 ～実技指導のポイントをつかむ～</b>	
目的	学習指導要領をふまえた、書写の系統性と基本的な指導過程を大切にした授業づくりについて理解し、実践的指導力の向上を図る。
期日会場	7月21日(火)〈1日〉島根県教育センター
対象	小学校・中学校・義務教育学校の国語科担当教員及び特別支援学校の教員
講師	島根大学名誉教授 福田 哲之 島根県書写書道教育研究会顧問 大畑 俊正 島根県書写書道教育研究会顧問 遠山 茂樹 島根県書写書道教育研究会会員 植田 良司

研修番号	※8150000
<b>中・高等学校国語科教育講座 ～「読む力」を問い直す 論理的文章の授業づくり～</b>	
目的	学習指導要領を踏まえた講義及び演習を通して、「読むこと」の資質・能力を育成するための授業づくりについて自らの実践を見つめ直し、課題を設定して授業力の向上を図る。(今年度は論理的文章を対象とする)
期日会場	〈第1回〉8月20日(木)〈1日〉 島根県教育センター 〈第2回〉12月3日(木)〈1日〉 島根県教育センター
対象	中学校・高等学校・特別支援学校の国語科教員 ※2回とも参加して認定ですが、1回の参加も歓迎です。その場合、申し込む際には「備考欄」に記入してください。なお、「第2回のみ参加」の方も6月20日までに申し込んでください。
講師	島根県立大学人間文化学部地域文化学科准教授 古賀 洋一

研修番号	816(0000)
<b>中学校社会科、高等学校地理歴史科・公民科教育講座 ～主権者教育で結ぶ、分野横断的な学びの実際～</b>	
目的	学習指導要領の目標・内容、実践的課題を踏まえながら「社会的な見方・考え方」を働かせ、各分野を横断的に捉えた授業デザインについて学び、指導力を高める。
期日会場	11月10日(火)〈1日〉島根県教育センター
対象	市町村立中学校・義務教育学校後期課程、特別支援学校(中学部)の社会科担当教員 県立高等学校(松江市立皆美が丘女子高等学校を含む)、特別支援学校(高等部)の地理歴史科・公民科担当教員
講師	宮崎大学大学院教育学研究科教授 吉村 功太郎

研修番号	817(0100)
<b>中・高等学校数学科教育講座 ～単元を見通した数学科の授業づくり～</b>	
目的	①単元を見通した、主体的・対話的で深い学びの実現を目指す授業づくりについて理解する。 ②ICT活用を含めた実践的指導力を高める。
期日会場	10月27日(火)〈1日〉県内中学校
対象	中学校、義務教育学校(後期課程)及び県立学校(松江市立皆美が丘女子高等学校を含む)の数学科担当教員
講師	

研修番号	887(0100)
中・高等学校外国語教育講座～生徒が伸びる、生徒が輝く！中嶋先生と学ぶ「指導と評価の一体化」！～	
目的	「目標と指導と評価の一体化」に基づく授業づくりについて理解を深め、生徒の主体的な学びを引き出す魅力的な授業デザインを創造する。
期日会場	10月23日（金）〈1日〉島根県教育センター
対象	中学校・義務教育学校（後期課程）・高等学校・特別支援学校の英語科担当教員 ※小中連携の観点から小学校の先生も歓迎します
講師	英語 わくわく授業 研究所 代表 中嶋 洋一

研修番号	1035(0000)
小学校社会科教育講座～「社会的な見方・考え方」を働かせて思考力・判断力・表現力を育てる社会科授業づくり～	
目的	学習指導要領の目標や内容、実践的課題を踏まえながら、「社会的な見方・考え方」を働かせ、思考力、判断力、表現力等を育てるための授業デザインについて学び、指導力を高める。
期日会場	6月26日（金）〈1日〉 島根大学教育学部附属義務教育学校前期課程
対象	小学校、義務教育学校前期課程、特別支援学校（小学部）の教員
講師	島根大学大学院教育学研究科 教授 加藤 寿朗

研修番号	1136(0000)
小学校理科教育講座～主体的な問題解決を目指した理科の授業づくり～	
目的	学習指導要領の趣旨を踏まえ、講義・演習・授業参観や研究協議を通して、子どもの主体的な問題解決を実現し、資質・能力を育成する理科の授業づくりについての実践的指導力を高める。
期日会場	9月11日（金）〈1日〉 島根大学教育学部附属義務教育学校前期課程
対象	・小学校・義務教育学校前期課程の教員及び特別支援学校の教員 ・令和7年度小学校数理解採用5年目研修及び6年目研修（理科）対象者は必修
講師	文部科学省 初等中等局 教育課程課 教科調査官 有本 淳

研修番号	1154(0100)
高等学校理科教育生物講座～生徒が主体的に探究する単元の構想～	
目的	講義・演習等を通して、科学的に探究するために必要な資質・能力を育成する理科の授業について理解を深め、生徒が主体的に探究する授業を構成する力と実践的指導力を高める。
期日会場	12月11日（金）〈1日〉 島根県教育センター、島根大学
対象	中学校・義務教育学校（後期課程）・高等学校（松江市立皆美が丘女子高等学校を含む）・特別支援学校の理科担当教員及び理科担当実習教員
講師	島根大学生物資源科学部生命科学科 准教授 古水 千尋

研修番号	1280(0100)
小学校道徳教育講座～主体的・対話的で深い学びをめざした授業づくり～	
目的	道徳科における「主体的・対話的で深い学び」の授業づくりをする際のポイントや発問づくりへの理解を図り、授業力の向上を図る。
期日会場	11月13日（金）〈午後〉島根県教育センター
対象	小学校、義務教育学校前期課程、特別支援学校（小学部）の教員
講師	畿央大学教育学部 教授 島 恒生

研修番号	1279(0000)
小学校理科教育（基礎・基本）講座～基本的な実験・観察のポイントを学ぼう～	
目的	講義、演習等を通して、問題解決の活動を重視した理科の授業づくりについて理解し、基礎的な観察・実験技能の習得を図る。
期日会場	8月24日（月）〈1日〉島根県教育センター
対象	小学校・義務教育学校前期課程の教員及び特別支援学校の教員
講師	

研修番号	1282(0000)
中学校理科教育オンライン講座 ～科学的に探究するために必要な資質・能力を育成する理科の授業づくり～	
目的	科学的に探究するために必要な資質・能力を育成する理科の授業を構想する力を高める。
期日会場	※時間は全て15時15分～16時45分(90分) 〈第1回〉8月26日(水) 〈午後〉オンライン 〈第2回〉9月29日(火) 〈午後〉オンライン 〈第3回〉10月21日(水) 〈午後〉オンライン 〈第4回〉11月25日(水) 〈午後〉オンライン
対象	中学校、義務教育学校後期課程、特別支援学校(中学部)の理科担当教員
講師	

研修番号	1151(0000)
中学校理科教育講座 ～個別最適な学び及び協働的な学びを実現する理科の授業の在り方～	
目的	生徒が個別最適な学び及び協働的な学びを行う理科の授業についての理解を深め、実践的指導力を身に付ける。
期日会場	11月13日(金) 〈1日〉 島根大学教育学部附属義務教育学校後期課程
対象	中学校、義務教育学校後期課程、高等学校、特別支援学校(中学部・高等部)の理科担当教員
講師	島根大学教育学部 助教 堀田 晃毅

研修番号	1231(0100)
小学校外国語教育講座～「ゴール」から描く！小学校英語の授業デザイン～評価を授業改善に活かす単元づくり～	
目的	目標を明確にもって授業づくりや単元づくりをすることについて、実践発表や講義・演習を通して理解を深め、教科指導力の向上を図る。
期日会場	6月10日(水) 〈1日〉 島根県教育センター ※オンライン参加も可とする
対象	小学校、小学校義務教育学校(前期課程)及び特別支援学校(小学部)の教員 ※小学校の内容ですが、小中連携の視点から中学校教員も歓迎します。
講師	※講師はオンライン参加 東京家政大学 教授 太田 洋 茨城県ひたちなか市立佐野小学校 主幹教諭 安 絵里

研修番号	751(0000)
小・中学校「総合的な学習の時間」講座～探究的な学びを伸ばす学校のマネジメント～	
目的	探究的な学びのサイクルを意識した「総合的な学習の時間」の理論を理解するとともに、単元づくりの手法や校内への広がりについて考えることを通して、指導力を高める。
期日会場	8月19日(水) 〈1日〉島根県教育センター
対象	市町村立小・中学校、義務教育学校、特別支援学校(小・中等部)の教員
講師	たつの市立神部小学校 校長 石堂 裕

研修番号	1342(0000)
高等学校産業教育 授業デザイン講座～産業教育における探究的な学びの展開～	
目的	産業教育の各科目において、探究・課題解決型授業の理論と基本構造を理解し、授業設計力を身に付ける。また、ワークシートや実践事例を用いて授業に活かせるアイデアを設計し、実践力を高める。
期日会場	9月24日(木) 〈1日〉島根県教育センター
対象	高等学校の産業教育を担当する教職経験6年目で希望する教員及び受講を希望する産業教育担当教員
講師	株式会社ソフィア 廣田 拓也

研修番号	205(0000)
高等学校産業教育実技(工業)講座	
目的	地域や社会の健全で持続的な発展を担う職業人としての必要な資質・能力の1つである「工業に関する課題の発見・創造的に解決する力」の育成・「実践的・体験的な学習活動」であるPBL学習についての理解を深めることをとおして、課題研究の充実及び探究学習の指導力向上を目指す。
期日会場	期日・会場未定
対象	高等学校及び特別支援学校の産業系担当教員
講師	

研修番号	306 (0100)
高等学校産業教育実技（水産）講座 ～水産加工業界の現状と経営戦略～	
目的	産業界について学ぶ機会とし、産業界の最新の技術を学校教育へ反映する。 特に水産食品系教員の専門性を高めることにより、教員としての資質や能力の向上を図り、授業改善に活かすことを目的とする。
期日会場	8月3日（月）＜午後＞角屋食品株式会社
対象	水産高校機関系教員 各校2名程度
講師	アジフライカンパニー・株式会社角屋食品 代表取締役 角谷 直樹

研修番号	255 (0100)
小学校国語科教育講座～「なんとなく」の読みで終わらせ ない！「問い」から論理的に読み解く文学の授業～	
目的	子どもたちが汎用的な力を身に付けるための授業となるように、文学教材の教材分析を行い、実践的指導力の向上を図る。
期日会場	8月26日（水）〈1日〉浜田教育センター
対象	小学校及び義務教育学校前期課程の教員及び特別支援学校（小学部）の教員
講師	明星大学 元教授 白石 範孝

研修番号	398 (0100)
小学校生活科教育講座～子供が主役の学びをデザインする！ 気づきの質を高める生活科のカタチ～	
目的	学習指導要領で求められている「主体的・対話的で深い学び」の実現のためにどのような授業改善を行うと良いのかヒントを学び、実践的指導力の向上を図る。
期日会場	10月22日（木）〈1日〉松江市立宍道小学校
対象	小学校及び義務教育学校（前期課程）・特別支援学校（小学部）の教員、幼稚園・認定子ども園の教員、保育所の保育士
講師	文部科学省初等中等教育局教育課程課教科調査官 国立教育政策研究所教育課程研究センター研究開発部 教育課程調査官 齋藤 博伸

研修番号	781 (0100)
中・高等学校音楽科教育講座～メンテナンスから指導まで 不安を自信に変える！ ギター基礎講座～	
目的	演習を通して、ギターの取り扱い方、奏法や指導方法についての理解を深め、実践的指導力の向上を図る。
期日会場	10月9日（金）〈1日〉浜田教育センター
対象	中学校及び義務教育学校（後期課程）・高等学校・特別支援学校（中・高等部）の教員
講師	みずほ楽器／ヤマハ ギター講師 岩田 真空

研修番号	1137 (0100)
小学校音楽科教育講座 「鍵盤ハーモニカを主役にしたひとり ひとりが輝く合奏指導」～個の力が光る合奏づくり～	
目的	鍵盤ハーモニカを、演奏家から学びながら演習することを通して、鍵盤ハーモニカの基礎的な扱い方、息の使い方や指の動き、合奏でのパート分担やアンサンブルの考え方といった指導の要点についての理解を深め、実践的指導力の向上を図る。
期日会場	8月24日（月）〈1日〉浜田教育センター
対象	小学校及び義務教育学校（前期課程）・特別支援学校（小学部）の教員
講師	一般社団法人鍵盤ハーモニカ教育LABO 代表理事 妹尾 美穂

研修番号	1300 (0100)
小学校特別活動講座～子どもが本気で話し合い、実践する 学級活動の授業づくり～	
目的	本講座では、特別活動の教育的意義を理解し実践意欲を高めること、実際の授業を見て協議を行うことで学級活動の授業づくりについて学ぶことを目的とする。
期日会場	10月1日（木）〈1日〉大田市立朝波小学校
対象	小学校、中学校、義務教育学校及び特別支援学校（小・中学部）の教員
講師	文部科学省 初等中等教育局 教育課程課 教科調査官 国立教育政策研究所 教育課程研究センター 研究開発部 教育課程調査官 生徒指導・進路指導研究センター 生徒指導・特別活動 連携推進官 和久井 伸彦

研修番号	1301 (0100)
<b>中学校特別活動講座 ～学校・学級経営の基盤となる学級活動の授業づくり～</b>	
目的	本講座では、学級・学校経営の基盤となる学級活動の授業づくりについて学び、実践意欲を高めることを目的とする。
期日会場	11月5日（木）〈午後〉松江市立東出雲中学校
対象	小学校・中学校・義務教育学校及び特別支援学校（小・中学部）の教員
講師	東北福祉大学 教育学部 教授 長田 徹

研修番号	639 (0000)
<b>小学校図画工作科教育講座 ～授業に生かせる多彩な表現方法を学ぶ～</b>	
目的	様々な表現方法を学び、児童が興味関心をもつことができる題材設定について考え、児童が表したいことを表すための手助けとなる知識を身に付けることにより授業力の向上を図る。
期日会場	8月24日（月）～25日（火）〈2日〉浜田教育センター
対象	小学校・義務教育学校前期課程・特別支援学校（小学部）の教員
講師	日展準会員／元島根県高等学校美術教員 春日 裕次

研修番号	1256 (0000)
<b>中・高等学校美術教育講座 ～描いて学ぶ風景画～</b>	
目的	自らが描くことを通して表現力を高め、指導力の向上を図る。
期日会場	8月20日（木）～21日（金）〈2日〉浜田教育センター
対象	中学校・義務教育学校後期課程・高等学校・特別支援学校（中学部及び高等部）の美術科を担当する教員
講師	日展準会員／元島根県高等学校美術教員 春日 裕次

研修番号	1153 (0100)
<b>高等学校理科教育化学講座 ～生徒が主体的に探究する単元の構想～</b>	
目的	授業参観や講義・演習を通して、科学的に探究するために必要な資質・能力を育成する理科の授業について理解を深め、生徒が主体的に探究する授業を構想する力と実践的指導力を高める。
期日会場	7月3日（金）〈1日〉松江東高等学校
対象	中学校・義務教育学校（後期課程）・高等学校（松江市立皆美が丘女子高等学校を含む）・特別支援学校の理科担当教員、理科担当実習教員
講師	文部科学省 初等中等教育局 教育課程課 教科調査官 国立教育政策研究所教育課程研究センター 研究開発部 教育課程調査官 真井 克子

研修番号	862 (0100)
<b>第1回 中学校技術教育講座～改めて考える、指導と評価の一体化～</b>	
目的	平成29年告示学習指導要領と評価についての理解を一層深め、講義・演習・協議を通して育成を目指す資質・能力を明確にした授業づくりの在り方を考え、専門的な教科指導力をさらに高める。
期日会場	6月26日（金）〈1日〉浜セ
対象	中学校・義務教育学校後期課程及び特別支援学校の技術分野を担当する教員
講師	大阪教育大学 理数情報教育系 初等教育部門/大学院 教職実践研究科 特任准教授 向田 識弘

研修番号	862 (0200)
<b>第2回 中学校技術教育講座～どうしてですか、統合的な問題の解決～</b>	
目的	平成29年告示学習指導要領と評価についての理解を一層深め、講義・演習・協議を通して育成を目指す資質・能力を明確にした授業づくりの在り方を考え、専門的な教科指導力をさらに高める。
期日会場	12月4日（金）〈1日〉島根県教育センター
対象	中学校・義務教育学校後期課程及び特別支援学校の技術分野を担当する教員
講師	東京学芸大学こども未来研究所 研究員 吉村健志

研修番号	1346(0100)
共通教科情報「情報Ⅰ」「情報Ⅱ」講座【東部】	
目的	共通教科情報科の目標及び内容を確認し、情報に関する科学的な見方・考え方を働かせた授業作りのポイント、情報Ⅰから情報Ⅱへの接続等について考えます。
期日会場	〈第1回〉6月12日(金)〈1日〉 島根県教育センター 〈第2回〉9月11日(金)〈1日〉 島根県教育センター
対象	共通教科情報「情報Ⅰ」「情報Ⅱ」及び「情報Ⅰ」を代替する科目を担当する教員
講師	

研修番号	1346(0200)
共通教科情報「情報Ⅰ」「情報Ⅱ」講座【西部】	
目的	共通教科情報科の目標及び内容を確認し、情報に関する科学的な見方・考え方を働かせた授業作りのポイント、情報Ⅰから情報Ⅱへの接続等について考えます。
期日会場	〈第1回〉6月11日(木)〈1日〉 浜田教育センター 〈第2回〉9月10日(木)〈1日〉 浜田教育センター
対象	共通教科情報「情報Ⅰ」「情報Ⅱ」及び「情報Ⅰ」を代替する科目を担当する教員
講師	

研修番号	1235(0000)
学校図書館を活用した授業改善講座 ～探究的な学びを視野に入れて～	
目的	学習の基盤となる言語能力や情報活用能力の育成に向け、学校図書館をどのように活用し、授業改善を図るのか。そのヒントを学び、実践的指導力を高めることをめざす。
期日会場	10月7日(水)〈1日〉オンライン
対象	小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校の教職員
講師	放送大学 客員准教授 塩谷 京子

研修番号	1347(0000)
健康教育実践講座～児童生徒を薬物乱用から守るために～	
目的	健康教育(学校保健)に関する現代的課題について見識を深める。 保健主事の学校保健推進者としての力量を高める。
期日会場	8月7日(金)〈午後〉松江合同庁舎
対象	市町村立小・中学校・義務教育学校、県立学校の希望者 管理職セレクトの希望者
講師	横浜薬科大学 レギュラトリーサイエンス研究室 教授 小出 彰宏 博士(薬学)

研修番号	1206(0000)
就学前人権教育講座 ～幼児期における人権教育をすすめるために～	
目的	幼児期における人権教育について理解を深めることで、子ども一人一人を大切にしたい幼児教育・保育の実践力向上につなげる。
期日会場	8月26日(水)〈午後〉あすてらす
対象	・幼稚園、認定こども園の教員 ・保育所の保育士 ・特別支援学校の幼稚園担当教員
講師	一般社団法人 Rights of the Child きしもと たかひろ さん

研修番号	1284(0000)
国立療養所長島愛生園訪問研修【西部発着】	
目的	ハンセン病療養所への訪問を通して、ハンセン病問題について理解を深めるとともにハンセン病問題の課題を認識し、学校での指導・啓発に活かす。
期日会場	7月31日(金)〈1日〉国立療養所長島愛生園(岡山県瀬戸内市邑久町虫明6539)
対象	小・中学校及び義務教育学校、高等学校、特別支援学校の教職員 30名程度 ※今までにハンセン病療養所に訪問経験のない方を優先する。 ※令和7年度から年1回の開催に変更。R8年度は西部発着、R9年度は東部発着を実施予定。
講師	

研修番号	1331(0000)
人権教育講座～部落差別・同和問題について考える～	
目的	部落差別・同和問題についての現状と課題についての理解を深め、同和問題学習を行う上での実践力向上につなげる。
期日会場	10月7日(水) 〈午後〉 サン・レイク
対象	小・中学校及び義務教育学校、高等学校、特別支援学校の教職員
講師	関西大学 教授 内田 龍史

研修番号	1189(0000)
AI時代のプログラミング教育実践講座～AI時代、高まるプログラミング教育の意義～	
目的	小中高の接続を踏まえたプログラミング教育の目的、必要性についての理解を深めるとともに、プログラミングを実際に体験しながら、児童生徒の学習成果を踏まえた体系的な学びにつなげるための実践的な指導力を高める。
期日会場	10月8日(木) 〈1日〉 島根県教育センター
対象	小・中学校・義務教育学校、県立高等学校(松江市立皆美が丘女子高等学校を含む)及び特別支援学校の教員
講師	神戸親和大学 教授 中尾 尊洋

研修番号	1286(0000)
校務改善のための教育データ活用講座 ～アンケートフォームを中心に～	
目的	「アンケートフォーム」を利用したデータ活用について理解し、実践的な活用方法を身につける。
期日会場	9月29日(火) 〈1日〉 島根県教育センター
対象	小学校・中学校・義務教育学校・高等学校及び特別支援学校の教職員
講師	

研修番号	1287(0100)
クラウドの強みを生かした授業デザイン講座【Google Workspace for education】～クラウド活用が学びを豊かにする！考えようこれからの授業デザイン～	
目的	クラウドの強みを生かした一人一台端末の活用についてGoogle Workspace for educationに特化し、よりよい授業づくりについてICTの機能や操作方法の理解、体験を通して実践力を高める。
期日会場	8月19日(水) 〈1日〉 島根県教育センター
対象	小学校・中学校・義務教育学校・高等学校及び特別支援学校の教員
講師	

研修番号	1287(0101)
クラウドの強みを生かした授業デザイン講座【Microsoft365 education】～クラウド活用が学びを豊かにする！考えようこれからの授業デザイン～	
目的	クラウドの強みを生かした一人一台端末の活用についてMicrosoft365 educationに特化し、よりよい授業づくりについてICTの機能や操作方法の理解、体験を通して実践力を高める。
期日会場	6月24日(水) 〈1日〉 島根県教育センター
対象	小学校・中学校・義務教育学校・高等学校及び特別支援学校の教員
講師	

研修番号	1288(0000)
子どもが主体のコンテンツ活用講座 ～NHK for Schoolを中心に～	
目的	多くの学校授業用動画コンテンツを有する「NHK for School」の制作背景やねらいについて理解し、その視聴と授業での活用を構想し授業実践力を高める。
期日会場	10月28日(水) 〈1日〉 島根県教育センター
対象	小学校・中学校・義務教育学校・高等学校及び特別支援学校の教職員
講師	NHK放送文化研究所 主任研究員 宇治橋祐之

研修番号	1289 (0100)
AI時代の教育情報セキュリティ講座～日々変遷を遂げる教育情報システム及び情報セキュリティの理解～	
目的	生成AIをはじめとしたテクノロジーの進化が激しい現代において、高まる教育情報セキュリティの重要性について理解を深め、最新の動向に関する講義を通じて教育情報セキュリティに関する実践力を高める。
期日会場	9月8日（火）〈午前〉オンライン
対象	小学校・中学校・義務教育学校・高等学校及び特別支援学校の教職員
講師	柏市教育委員会 教育研究専門アドバイザー 西田 光昭

研修番号	1290 (0100)
児童生徒が自ら考える力を高める！情報モラル教育実践講座～1人1台端末を持つのが当たり前の時代に求められる情報モラルとは？～	
目的	1人1台端末の導入等を背景に、児童生徒が自ら考える力を高める情報モラル教育の実践に向けて、情報モラルの重要性について理解を深め、最新の動向に関する講義を通じて情報モラルに関する実践力を高める。
期日会場	9月8日（火）〈午後〉オンライン
対象	小学校・中学校・義務教育学校・高等学校及び特別支援学校の教職員
講師	常葉大学 教育学部 准教授 酒井郷平（オンラインで参加）

研修番号	1291 (0000)
授業で育み活かす！子どもの情報活用能力育成講座～学びの質を高める授業づくり～	
目的	学習の基盤となる資質・能力の1つとして位置づけられた情報活用能力の育成についての基本的な考え方を理解するとともに、情報活用能力の育成・発揮を適切に位置づけた授業を構想する力を高める。
期日会場	11月13日（金）〈1日〉島根県教育センター
対象	小学校・中学校・義務教育学校及び特別支援学校（小学部・中学部）の教職員
講師	中京大学 教養教育研究院 教授 泰山 裕

研修番号	1332 (0100)
校内の情報化を進めたい教員のためのICT活用推進実践講座～1人の100歩よりみんなの1歩になることを考える～〈第1回〉	
目的	デジタル学習基盤を生かした学習者主体の学びについての理解を深めるとともに、校内の情報化を推進するにあたっての課題をつかみ、解決のために計画的に支援や研修を実践する力を高める。
期日会場	6月11日（木）〈1日〉島根県教育センター
対象	小・中学校及び義務教育学校の教員
講師	京都教育大学 教職キャリア高度化センター 講師 大久保 紀一郎

研修番号	1332 (0200)
校内の情報化を進めたい教員のためのICT活用推進実践講座～1人の100歩よりみんなの1歩になることを考える～〈第2回〉	
目的	デジタル学習基盤を生かした学習者主体の学びについての理解を深めるとともに、校内の情報化を推進するにあたっての課題をつかみ、解決のために計画的に支援や研修を実践する力を高める。
期日会場	11月26日（木）〈1日〉島根県教育センター
対象	小・中学校及び義務教育学校の教員
講師	

研修番号	921 (0000)
不登校の理解と支援講座 ～ 不登校の要因や背景について理解を深め、よりよい支援について考えたい方へ～ オンライン	
目的	島根県の喫緊の課題である不登校への理解を深め、子どもたちの社会的な自立を目指してどのように支えるのか、支援の視点について考え、対応する力を高める。
期日会場	① 6月30日（火）～7月7日（火）オンデマンド ② 7月8日（水）〈午後〉オンライン
対象	幼稚園、小・中学校及び義務教育学校、高等学校（松江市立皆美が丘女子高含む）・特別支援学校の教職員 ※管理職・事務職員 セレクト研修対象（一般受講者と同様にオンデマンド動画視聴・オンライン研修の両方を受講） ※鳥取県連携講座・埼玉県連携講座・・・令和8年7月8日（水）午後のオンライン研修のみ
講師	①学校教育課 子ども安全支援室 指導主事 ②鳥取県立精神保健福祉センター 所長 原田 豊

研修番号	1298(0000)
子ども理解と支援講座 ～ 子どもの心理的な発達と環境の変化との関係について理解し、子どもへのかかわりを見直したい方へ ～	
目的	子どもの心理的な発達と環境の変化との関係について理解し、そのことを踏まえたかかわりを考え、支援を行う資質を高める。
期日会場	9月1日(火) 〈午後〉 オンライン
対象	幼稚園、小・中学校及び義務教育学校、高等学校(松江市立皆美が丘女子高含む)・特別支援学校の教職員(70) ※事務職員(10)・管理職(10) セレクト研修対象 ※鳥取県連携講座(10)・埼玉県連携講座(10)
講師	上越教育大学教職大学院 教授 赤坂 真二

研修番号	1100(0000)
教職員のかかわる力を高める実践講座 ～ 子どもや保護者・同僚とのかかわりをよりよくしたい方へ ～	
目的	体験的な演習を通して、子どもや保護者・同僚とのよりよいかかわりや支援について理解を深めるとともに実践力を高める。
期日会場	11月19日(木) 〈1日〉 島根県教育センター
対象	小・中学校及び義務教育学校、高等学校(松江市立皆美が丘女子高含む)・特別支援学校の教職員 (10名)
講師	島根県スクールカウンセラー 五明田 典子

研修番号	1333(0000)
愛着(アタッチメント)形成に課題を抱える子どもの理解と支援講座～ 愛着に課題を抱える子どもやその保護者とのかかわりについて考える ～	
目的	子どもが愛着形成をしていく過程及び課題について理解を深め、そのことを踏まえたかかわりを考え、支援を行う資質を高める。
期日会場	10月20日(火) 〈1日〉 島根県教育センター
対象	幼稚園、小・中学校及び義務教育学校、高等学校(松江市立皆美が丘女子高含む)・特別支援学校の教職員
講師	

研修番号	1334(0000)
発達障がいのある子どもの理解と特別支援学級の授業づくり講座	
目的	発達障がいのある子どもを理解し支援するための専門的な知識や技能を身に付け、日々の実践にいかそうとする意欲を高める。
期日会場	9月11日(金) 〈1日〉 浜田教育センター
対象	小・中学校及び義務教育学校、高等学校及び特別支援学校の教職員
講師	山口大学教育学部 准教授 柳澤 亜希子

研修番号	1335(0100)
通常の学級における多様な学びを支える基礎講座	
目的	通常の学級等における特別な支援を必要とする子ども一人一人の学びの保障の視点から、子ども理解に努め、子どもの願いに寄り添ったかかわりと支援について学び、実践に生かそうとする態度を身につける。
期日会場	11月6日(金) 〈1日〉 出雲合同庁舎
対象	幼児教育施設、小・中学校、義務教育学校、県立高等学校(松江市立皆美が丘女子高等学校を含む)及び特別支援学校の教職員
講師	宮城学院女子大学 教育学部教育学科児童教育専攻 教授 梅田 真理

研修番号	1337(1000)
特別支援学校センター的機能担当者実践講座	
目的	特別支援学校センター的機能担当者の教育相談における、授業観察やコンサルテーション等の専門性の向上を図る。
期日会場	6月25日(木) 〈1日〉 出雲合同庁舎
対象	特別支援学校の教員でセンター的機能担当者及び今後センター的機能担当を目指す者 各特別支援学校2名までとする
講師	島根大学教育学部附属学校学習生活支援研究センター 指導教諭 宮崎紀雅

研修番号	※13360000
明日からの支援に生かす！特別支援学級・通級による指導担当のための実践講座～15時から90分×4回の学びでコツをつかもう	
目的	1年間の研修を通して、特別支援学級の学級経営や通級による指導担当に必要な専門的知識及び技能を高め、指導力の向上を図る。
期日会場	〈第1回〉5月12日（火）〈午後〉オンライン 〈第2回〉6月23日（火）〈午後〉オンライン 〈第3回〉10月6日（火）〈午後〉オンライン 〈第4回〉12月1日（火）〈午後〉オンライン ※時間は全て15時～16時30分
対象	小学校、中学校及び義務教育学校の特別支援学級担任または通級による指導担当、高等学校の通級による指導担当及び特別支援教育コーディネーター
講師	兵庫県加古川市立平岡小学校 主幹教諭 尾住 奈未

研修番号	1338(0000)
学びが変わる！知的障がいのある子どもの理解と授業づくり講座～知的障がいのある子どもの心理的な課題や支援を理解し、自立に向けた授業づくりを考える～	
目的	知的障がいのある子どもの豊かな生活や学習意欲を引き出すために、子どもを主体とした授業づくりや授業の在り方を考えることで、特別支援教育の専門性を高める。
期日会場	9月15日（火）〈1日〉松江養護学校 9月15日（火）〈午後〉オンライン 9月15日（火）〈午後〉松江養護学校（会場校教職員のみ）
対象	市町村立小・中学校、義務教育学校、県立高等学校（市立皆美が丘女子高等学校を含む）及び特別支援学校の教職員
講師	和歌山大学教育学部 准教授 北岡 大輔

研修番号	1339(0000)
「個別的教育支援計画」でつなげる支援・つながる支援講座～事例から学ぶ切れ目ない支援～	
目的	個別的教育支援計画の意義や目的、関係機関との連携のあり方について理解を深め、障がいのある児童生徒一人一人に適切な支援を行う実践力の向上を図る。
期日会場	期日未定 〈午後〉オンライン
対象	幼児教育施設・小・中学校及び義務教育学校、県立学校（市立皆実が丘女子高含む）の教員
講師	東京学芸大学 准教授 小林 玄

研修番号	1303(0000)
いじめ・不登校を防ぐ！学級づくり講座	
目的	かかわりプログラムSimple代表の曾山先生の講義や、学校での「スリンプル・プログラム」の実践を通して、発達支持的生徒指導を意識した学級づくりについて学ぶ。
期日会場	5月13日（水）〈1日〉浜田教育センター
対象	市町村立小・中学校、義務教育学校、県立高等学校、特別支援学校の教職員
講師	かかわりプログラムSimple 代表 曾山 和彦

研修番号	※13480000
教育相談！みんなでスキルアップ講座	
目的	不登校等の児童生徒や保護者との信頼関係について、必要な態度や心構え、方法などについて体験的に学び、教育活動における実践力を培う。
期日会場	〈第1回〉8月19日（水）〈午後〉浜田教育センター 〈第2回〉10月22日（木）〈午後〉オンライン 〈第3回〉12月11日（金）〈午後〉オンライン
対象	小・中学校、義務教育学校、県立高等学校及び特別支援学校の教職員
講師	〈第1回、第2回〉 明治大学 教授 諸富 祥彦 〈第3回〉浜田教育センター 指導主事

研修番号	1341(1100)
【東部】生徒指導の4つの視点から考える子どもの自己実現支援講座～「今」と「これから」の笑顔のために～	
目的	生徒指導の実践上の4つの視点（自己存在感の感受、共感的人間関係の育成、自己決定の場の提供、安全・安心な風土の醸成）を生かした積極的な生徒指導を推進できるように指導力・組織力の充実を図る。
期日会場	8月4日（火）〈1日〉松江合同庁舎
対象	小学校・中学校・義務教育学校・高等学校・特別支援学校の教職員
講師	日本ベップトーク普及協会認定講師 寺本 強

研修番号	1341(1200)
【西部】生徒指導の4つの視点から考える子どもの自己実現支援講座～「今」と「これから」の笑顔のために～	
目的	生徒指導の実践上の4つの視点（自己存在感の感受、共感的人間関係の育成、自己決定の場の提供、安全・安心な風土の醸成）を生かした積極的な生徒指導を推進できるように指導力・組織力の充実を図る。
期日会場	8月5日（水）〈1日〉浜田合同庁舎
対象	小学校・中学校・義務教育学校・高等学校・特別支援学校の教職員
講師	日本ペップトーク普及協会認定講師 寺本 強

研修番号	1194(0000)
教育法規の基礎講座～判断力を高める教育法規の基礎と『赤本』の見方・使い方・実践活用講座～	
目的	教育行政事務を担当する職員として、法令用語、条例の構成等の基礎知識や、読み方のコツについて学ぶことにより、法務能力の向上を図る。
期日会場	8月20日（木）〈1日〉浜田教育センター
対象	小学校・中学校・義務教育学校の教職員
講師	

研修番号	1218(0000)
ファシリテーション講座～今日から使おう「話し合い」のアップデート術～	
目的	教職員一人ひとりの専門性が最大限に発揮される「チーム学校」の土台となる対話を活性化させるファシリテーションの本質を学び、その有効性を体感する。これにより、組織的な課題解決力を高めるとともに、地域や保護者とも協働できる資質能力の向上を図る。
期日会場	10月9日（金）〈1日〉島根県教育センター
対象	小学校・中学校・義務教育学校・高等学校・特別支援学校の教職員
講師	東部社会教育センター 社会教育主事

研修番号	9019 (0000)
<b>図画工作科の授業と教材開発</b>	
目的	<p>小学校図画工作科教育における基礎的な教材を体験的に理解し、子どもが表現しやすい教材開発のコツを掴みます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 絵に表す：着色の具体的な方法・技術（点描と陰影法）を学びます。</li> <li>○ 立体に表す：石膏を活用した造形活動で、子どもの興味・関心の高め方を学びます。</li> <li>○ 造形遊び：体全体を使って活動する「ビデオザウルスがやってきた！」の授業ビデオを視聴し、授業設定の工夫を学びます。</li> <li>○ 版に表す：普通の生活で捨てられるものから、簡単な版作りをする。刷ることの楽しさを学びます。</li> </ul>
期日会場	8月25日（火）〈1日(6時間)〉 山陰教員研修センター
対象	小学校、義務教育学校前期課程（対象校種外の方でも受講可能です。） 美術・図画工作科（対象教科外の方でも受講可能です。）教員
講師	島根大学教職大学院 教授 川路 澄人

研修番号	9020 (0000)
<b>小学校社会科の授業デザインと教材開発</b>	
目的	<p>本研修ではまず、教育改革の動向をふまえながら小学校学習指導要領社会科について、その目標や内容について解説します。次に、子どもの資質・能力を育てる社会科授業づくりの考え方や具体化へのポイントについて考察します。さらに、「主体的・対話的で深い学び」の観点からの小学校社会科授業改善や具体的な教材開発について検討します。</p>
期日会場	7月27日（月）〈1日(6時間)〉 ハイフレックス型（山陰教員研修センター＋YouTubeLive配信）
対象	小学校、中学校、義務教育学校、特別支援学校 社会科（対象教科外の方でも受講可能ですが、専門的な内容も含まれます。）教員
講師	島根大学教職大学院 教授 加藤 寿朗 島根大学教育学部 准教授 紙田 路子 松江立義務教育学校玉湯学園 教頭 和田 律央 島根大学教育学部附属義務教育学校前期課程 主幹教諭 仁宮 香

研修番号	9021 (0000)
<b>教育政策から考える多様な背景を持った子供たちの就学・進学保障（現職教員研修と共同開講）</b>	
目的	<p>社会の多様化とともに子供たちの就学・進学をめぐる問題も複雑化している。本研修では、外国にルーツを持つ子供たちを例にとり、かれらの就学・進学にいかなる教育政策が講じられているのかを分析する。政策を批判的に読み解く演習を通じて、受講者は「制度を積極的に読み替える実践」を学び、政策理念を現場で生かす力と制度の限界を現場で補う力の双方を育むことを目指す。</p>
期日会場	8月4日（火）〈午前(3.5時間)〉ZOOM
対象	小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校 教職員
講師	島根大学 教育学部 特任助教 永島 郁哉

研修番号	9022 (0000)
<b>地域問題解決型の総合的な学習・探究の時間の開発</b>	
目的	<p>新しい学習指導要領では社会に開かれた教育課程の実現が求められていますが、それは何故なのでしょう。地域と協働して教育活動を展開していく意義や価値を踏まえつつ、多くの学校で実施されている地域課題解決型の探究学習をいかに設計し、動かしていくかを考えていくための講座です。</p>
期日会場	6月30日（火）〈午後(3時間)〉 ハイフレックス型（山陰教員研修センター＋YouTubeLive配信）
対象	小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校 教員
講師	島根大学大学教育センター 准教授 中村 怜詞

研修番号	9023 (0000)
<b>教師のキャリア（現職教員研修と共同開講）</b>	
目的	<p>時間の経過だけで進むものではなく、「省察—刷新—成長」の繰り返しと他者からのフィードバックが不可欠です。講義では、現任校での実践を振り返り、自己評価と改善案を考えるワークを通じて、キャリア形成を持続させるためのヒントを提供します。教師としての現在位置を確認し、次の局面を見据えた成長の羅針盤を手に入れる機会としてください。</p>
期日会場	10月5日（月）〈午前(3.5時間)〉 ZOOM
対象	小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校 教職員
講師	島根大学 地域未来協創本部 准教授 丸山 実子

研修番号	9024 (0000)
<b>学校現場のメンタルヘルス～島根大学式働き方タイプ尺度を生かして～</b>	
目的	<p>島根大学式働き方タイプ尺度（ScWAT）を活用した研修です。尺度を体験することで、自分の働き方タイプを知り、タイプごとに異なる、職場でのメンタルヘルス維持・向上のヒントを学びます。また、自分とは異なるタイプの特徴を知ること、他者や人間関係理解を得て、チーム学校の実現への一助としていただければと思います。</p>
期日会場	9月17日（木）〈午後（3時間）〉 山陰教員研修センター
対象	小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校 教職員
講師	島根大学人間科学部 教授 高橋 悟

研修番号	9025 (0000)
生徒同士をつなぎ、自治的な力を育むことで、いじめの未然防止に取り組んだ中学校の実践に学ぶ	
目的	現代的教育課題となっているいじめは多くの学校にとって喫緊の課題である。一人一人が大切にされていると実感できる話し合い活動や、生徒同士が繋がるための活動を中心とした『自治の取り組み』によって、その未然防止に成果を上げた学校がある。そこには多様な生徒が身の回りの課題を自分事と捉え、主体的に解決しようとする力を育む様々な仕掛けがあった。自校の取り組みに閉塞感を持つ教員にとって、新たな視点を持つことができる。
期日会場	7月28日(火) <午前(3時間)> 山陰教員研修センター
対象	小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校 教職員
講師	島根大学教職大学院 特任教授 藤原 建

研修番号	9026 (0000)
障害のお子様を養育されている保護者の「語り」からの学び【鳥取県教育センター】	
目的	園や学校において、保護者と連携して子どもを育てていくことは重要かつ不可欠であることは誰もが理解しています。しかし、実際の「連携」は容易ではなく、「○○すればいい」といった正解があるわけでもありません。そこで本講習では、特別な支援を必要とするお子さんを育てるある一人の保護者を招き、子育てのこれまでと今、そして未来を語っていただくことを通して、園や学校での関わりを吟味、考察します。その上で、園や学校とすれば、何を大切に、どんなことを、どのように行えばよいかについて検討します。
期日会場	8月20日(木) <午前(3時間)> 鳥取県教育センター
対象	小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校 教職員
講師	島根大学教職大学院 特任教授 原 広治 保護者

研修番号	9030 (0000)
発達障害のある児童にかかわるいじめがなぜ重大事態に至ったのか	
目的	小中学校における、いじめの発生件数は増加している。しかし、いじめをいじめと認知しないで、児童生徒間の人間関係のトラブルと置き換えたり、普段ありがちな問題と捉えたりして対応が遅れ、中には重大事態に発展したり、命にかかわったりする事案も見られる。本研修では、発達障害のある児童にかかわるいじめの事例を分析し、学校における対応の在り方や保護者対応について受講者同士でも意見を交わし、早期発見、早期対応のヒントを探る。
期日会場	9月18日(金) <午後(3時間)> 山陰教員研修センター
対象	小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校(対象校種外の方は受講できません。) 教員
講師	元島根大学教職大学院 特任教授 三島 修治 小村臨床心理士事務所 所長・元浜田児童相談所 所長 小村 俊美 原 市 法律事務所・島根県弁護士会 弁護士 原 市

研修番号	9032 (0000)
ICT活用の可能性	
目的	本講習では、「ICT活用の可能性」をテーマに目指すべき活用のあり方を押さえつつも、新たな方向性を示すことを目指します。前半は、児童・生徒が主体的にICTを活用するためのポイントを押さえつつ、創造的な実践を目指す考え方を共有します。後半は、プログラミング教育や生成AIのテーマを取り上げ、様々な可能性を探究していきます。
期日会場	8月7日(金) <1日(6時間)> ハイフレックス型(山陰教員研修センター+YouTube Live配信)
対象	小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校 教職員
講師	島根大学教育学部 教授 深見 俊崇 島根大学教職大学院 教授 御園 真史

研修番号	9033 (0000)
地域とともにある学校経営(現職教員研修と共同開講)	
目的	コミュニティ・スクールとは何か。島根県・鳥取県でもコミュニティ・スクールの導入が進む中、地域と連携・協働した学校経営のあり方が問われています。本研修では、学校運営協議会の制度と実態や、保護者・地域・子どもの学校参加の原理と実践について学ぶとともに、社会教育や地域づくりの視点からも、教育のあり方について考えていきます。
期日会場	8月4日(月) <半日(3.5時間)> ZOOM
対象	小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校 教職員
講師	島根大学 教職大学院 講師 大野 公寛 島根大学教職大学院 特任教授 藤原 建

研修番号	9036 (0000)
学校教育における「多文化共生」(現職教員研修と共同開講)	
目的	本研修では、学校教育における「多文化共生」について、その学術的な議論を踏まえつつ、実践に関わる知見を深めることを目指します。本研修を受講することにより、主に次の成果を得ることが期待できます。①「多文化共生」に関わる学術的議論を理解することができる。②外国の「多文化共生」に関わる実践例から参照できる点を導き出すことができる。③日本の学校教育における「多文化共生」の実践を具体的に考案することができる。
期日会場	10月5日(月) <午後(3.5時間)> ZOOM
対象	小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校 教職員
講師	大阪大学大学院人間科学研究科 准教授 坂口 真康

研修番号	9037 (0000)
英語授業における多様な子どもたちへの工夫と支援	
目的	母語ではない言語を学ぶことに、他の教科にはない「楽しさ」を感じる子どももいれば、困難さを抱える子どももいます。社会のグローバル化・多様化が進み、小中高を通して一層、言語活動の充実・発信力も求められる中、授業の中で子どもたちの困難さをどのように見取り、どのような工夫・支援を行えばよいでしょうか。その背景や事例を紹介しながら、皆さんと一緒に考えていきたいと思ひます。 ※【オンデマンド研修】「英語学習における学びの多様性と、授業での工夫を考える(理論編)」を受講済みの方を対象とします。受講日までにオンデマンド研修を修了してください。
期日会場	8月18日(火) <1日(6時間)> 山陰教員研修センター
対象	小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校 外国語(対象教科外の方でも受講可能ですが、専門的な内容も含みます。) 教員(【オンデマンド研修】「英語学習における学びの多様性と、授業での工夫を考える(理論編)」を受講された方が対象です。)
講師	島根大学教職大学院 特任教授 大谷 みどり

研修番号	9038 (0000)
英語授業における多様な子どもたちへの工夫と支援【鳥取県教育センター】	
目的	母語ではない言語を学ぶことに、他の教科にはない「楽しさ」を感じる子どももいれば、困難さを抱える子どももいます。社会のグローバル化・多様化が進み、小中高を通して一層、言語活動の充実・発信力も求められる中、授業の中で子どもたちの困難さをどのように見取り、どのような工夫・支援を行えばよいでしょうか。その背景や事例を紹介しながら、皆さんと一緒に考えていきたいと思ひます。 ※【オンデマンド研修】「英語学習における学びの多様性と、授業での工夫を考える(理論編)」を受講済みの方を対象とします。受講日までにオンデマンド研修を修了してください。
期日会場	8月4日(火) <1日(6時間)> 鳥取県教育センター
対象	小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校 外国語(対象教科外の方でも受講可能ですが、専門的な内容も含みます。) 教員(【オンデマンド研修】「英語学習における学びの多様性と、授業での工夫を考える(理論編)」を受講された方が対象です。)
講師	島根大学教職大学院 特任教授 大谷 みどり

研修番号	9039 (0000)
小学校外国語活動・外国語科の理論と実践【鳥取県教育センター】	
目的	小学校「外国語活動」「外国語科」の目標・意義・評価についての基本事項を再確認することに加え、児童の発達段階・学習者要因に応じた指導・支援の在り方、小中連携についても理解を深めます。演習では、実際の教材(勤務校で使用している教科書)を用いて、実際に言語活動案や評価(ルーブリック)案を個人、または、小グループで作成します。
期日会場	8月26日(水) <1日(6時間)> 鳥取県教育センター
対象	小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校 外国語(対象教科外の方でも受講可能です。) 教員
講師	島根大学教育学部 講師 篠村 恭子

研修番号	9040 (0000)
子ども理解とかかわり～子どもの心を育てる営み～	
目的	特別支援教育の制度化から20年が経過しようとしている今日、園や学校においては、子どもを理解し支える多くの取組が展開されています。「教育的ニーズ」を把握しそれに応えるというこれまでの特別支援教育に関する実践を振り返りながら、これからの特別支援教育のあり方について、「心育て」をキーワードに検討していきます。
期日会場	7月24日(金) <午前(3時間)> 山陰教員研修センター
対象	小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校 教職員
講師	島根大学教職大学院 特任教授 原 広治

研修番号	9043 (0000)
音楽科の「探究的な学び」を構想する	
目的	改訂が視野に入ってきた次期学習指導要領の議論では、「探究的な学び」がキーワードのひとつとなっています。この研修では、「探究的な学び」について、議論の方向性をふまえた上で、音楽科においてどのように構想すればよいか、を考察したいと思ひます。現行・音楽科学習指導要領の目標にある「生活や社会の中の音や音楽と豊かに関わる資質・能力」を育成し、「探究的な学び」につなげていくための具体的な事例やアイデアを紹介します。
期日会場	6月23日(火) <午後(3時間)> 山陰教員研修センター
対象	小学校、中学校、義務教育学校 音楽科 教員
講師	島根大学教育学部 教授 藤井 浩基

研修番号	9045 (0000)
英語学習における学びの多様性と、授業での工夫を考える(理論編)	
目的	母語ではない言語を学ぶことには、他の教科にはない「楽しさ」を感じる子どももいれば、困難さを抱える子どももいます。社会のグローバル化・多様化が進み、小中高を通して言語活動の充実・発信力向上も求められる中、授業の中で、子どもたちの困難さをどのように見取り、どのような工夫を加えていけばよいでしょうか。その背景や具体例を紹介します。
期日会場	7月17日(金)～8月12日(水) <半日(4時間)> オンデマンド(YouTube限定公開)
対象	小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校 外国語(対象教科外の方でも受講可能ですが、専門的な内容も含みます。) 教員
講師	島根大学教職大学院 特任教授 大谷 みどり

研修番号	9046 (0000)
Q-U調査を活用した児童生徒理解、学級集団理解に基づく教育実践のあり方	
目的	児童生徒理解や学級集団の理解に活用されているQ-U調査について、理論的な背景や結果の分析の仕方を学び、生徒指導や教育相談、学級経営など、日々の教育実践にどのように役立てることができるのかについて考える。
期日会場	7月23日(木) <午前(3時間)> ハイフレックス型(山陰教員研修センター+YouTube Live配信)
対象	小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校 教員
講師	島根大学教職大学院 准教授 川俣 理恵

研修番号	9047 (0000)
Q-U調査を活用した児童生徒理解、学級集団理解に基づく教育実践のあり方 【鳥取県教育センター】	
目的	児童生徒理解や学級集団の理解に活用されているQ-U調査について、理論的な背景や結果の分析の仕方を学び、生徒指導や教育相談、学級経営など、日々の教育実践にどのように役立てることができるのかについて考える。
期日会場	8月4日(火) <午前(3時間)> 鳥取県教育センター
対象	小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校 教員
講師	島根大学教職大学院 准教授 川俣 理恵

研修番号	9048 (0000)
共生を実現する学校について考える～多様性(いろいろ)の尊重と凝集性(まとまり)の両立を目指して～	
目的	学校では、発達上の特性、障がい、ジェンダー・性自認、外国にルーツのある人々の増加による文化間の相違等、配慮すべき要素が増加・多様化している。本研修では、こうした学校をめぐる多様化に通底する「共生」についての理解を主体的・対話的な学びによって深める。具体的には、「共生」に関する基本的な事項を概説した上で、書籍(『多様性(いろいろ)と凝集性(まとまり)の社会学:共生社会の考え方』太郎次郎社エディタス)を講読し、討議を行う中で学校のあり方を考える。
期日会場	7月24日(金) <2時間+1日(6時間)> オンデマンド(事前学習)+対面(山陰教員研修センター)
対象	小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校 教職員
講師	島根大学教育学部 講師 津多 成輔 元島根大学教職大学院 教授 齋藤 英明

研修番号	9049 (0000)
中学校技術・家庭科技術分野の問題解決のアップデート	
目的	中学校技術・家庭科技術分野の「技術による問題の解決」題材について、最新の知見にもとづいた内容を提案します。これまでのキットを用いた問題解決から、個別最適な学びに対応し、学習指導要領を具現化する問題解決への変換を目指します。エネルギー変換の技術(特に機械系)を中心に、情報の技術(特に計測・制御系)あるいは、統合的な問題解決に使用する製作題材を提案し、演習をしながら題材を理解し、問題の解決への活用を考えていただきます。
期日会場	8月19日(水) <1日(6時間)> 島根大学教育学部附属義務教育学校後期課程 (技術室)
対象	中学校、義務教育学校後期課程 技術・家庭科(対象教科外の方でも受講可能ですが、専門的な内容も含まれます。) 教員
講師	島根大学教職大学院 教授 橋爪 一治 大田市立第一中学校 教諭 森下 博之 島根大学教育学部附属義務教育学校後期課程 主幹教諭 岩橋 正博

研修番号	9050 (0000)
地理を専門としない教員のための地理・地図学習の基礎	
目的	小学校生活科・社会科, 中学校社会科, 高等学校地理歴史科における地理的学習に関する教材開発についてわかりやすく学びます。主に、地理院地図を中心としたデジタルマップの活用技法や、簡単な統計データを取り扱います。地理を専門としない教員はもちろん、専門とする教員の受講も歓迎します。
期日会場	8月6日(木) <1日(6時間)> 山陰教員研修センター
対象	小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校 教員
講師	島根大学教育学部 教授 作野 広和

研修番号	9051 (0000)
アセスメントの重要性と多機関連携の在り方	
目的	本研修では、多様化、複雑化している子どもの課題に対応した支援を行うために、アセスメントが重要であり、効果的であることを理解する。それとともに、心の問題や子どもたちの置かれている環境の問題が絡み合う課題に効果的に対応していくための多職種連携を踏まえた福祉職の専門性を理解し、それを活用する視点を身に付ける。連携を意図したアセスメントやプランニングの事例演習をしたうえで教職員がチームで子どもたちの支援を行うことの重要性を意識づけるとともに、教師としての専門性と役割を認識する。
期日会場	8月6日(木) <1日(6時間)> 山陰教員研修センター
対象	小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校 教職員
講師	島根大学教職大学院 特任教授 藤原 建 元鳥取県米子児童相談所 所長 山澤 重美 元島根大学教職大学院 特任教授 岡崎 茂 島根大学教職大学院 教授 松尾 直樹

研修番号	9053 (0000)
UDLに基づく中学校・高等学校数学科の指導	
目的	学校現場で、近年UDL (Universal Design for Learning) に基づく指導が目立っています。UDLは、脳科学、自己調整学習などさまざまな学習理論に基づいており、すべての学習者のために提唱されています。特に、数学の内容は体系的に学ぶ側面が強いことから、定着が不十分な場合、後の学習に支障をきたすことが多々ありますが、発想や視点を変えることで、驚くほど容易に乗り越えられることもあります。本研修では、UDLについての考え方の本質を学んだ後、数学の学習内容をベースに、UDLに基づく具体的な指導方法や支援の仕方を考えます。
期日会場	8月19日(水) <午後(3時間)> ハイフレックス型(山陰教員研修センター+YouTube Live配信)
対象	中学校、義務教育学校前期課程、特別支援学校(中学部、高等部)(対象校種外の方でも受講可能です。) 数学科(対象教科外の方でも受講可能ですが、専門的な内容も含みます。) 教員
講師	島根大学教職大学院 教授 御園 真史

研修番号	9055 (0000)
支援につなげるための不登校理解～早期支援に焦点をあてて～	
目的	本研修では、不登校児童生徒の支援を行うにあたって欠かすことができない、不登校理解の方法について学びます。具体的には、欠席行動が生じ維持されるメカニズム、アセスメントのポイントについて理解を深めることを目指します。アセスメントについては、不登校状態が長期化すると支援が難しくなる場合が多いことをふまえて、特に早期支援に焦点をあてて学んでいきます。
期日会場	8月7日(金) <午前(3時間)> 山陰教員研修センター
対象	小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校 教員
講師	東京学芸大学教育学部 講師 江角 周子

研修番号	9057 (0000)
自立活動と個別の指導計画の基礎・基本	
目的	特別な教育的ニーズのある幼児児童生徒が増加しており、特別支援教育に関する専門性が求められている。特別支援教育を実践するためには、自立活動や個別の指導計画に関する基礎的、基本的な知識を習得する必要がある。そのため、自立活動の意義や指導の基本、個別の指導計画の作成の手続きについて講義をするとともに、自立活動の区分に即した実態把握等も行う予定である。
期日会場	6月25日(木) <午後(3時間)> 山陰教員研修センター
対象	小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校 教職員
講師	島根大学教育学部 教授 藤川 雅人

研修番号	9058 (0000)
子どもの主体的な学びを実現する道徳科の授業づくり(中学校向け)	
目的	本研修では、近年の道徳教育の政策動向を踏まえ、これからの道徳教育の在り方について、講義と演習を通じて理解を深める。具体的には、①「特別の教科 道徳」が目指す授業づくりのポイントについて概説した上で、②実際に、読み物教材を用いてグループワーク等を行います。
期日会場	12月3日(木) <午後(3時間)> 山陰教員研修センター
対象	小学校、中学校、義務教育学校、特別支援学校 教職員
講師	島根大学教育学部 准教授 塩津 英樹

研修番号	9059 (0000)
漢字学習の評価と支援について考える	
目的	この研修は、小学校や中学校、高等学校等において「漢字学習」をどのように評価し、支援するかを考えるための研修です。漢字に関する基礎知識を確認しながら、目的に沿った学習方法について検討したり、付けたい力に応じた評価方法を考えたりする構成になっています。取り扱う漢字は小学校で学習する漢字が中心になりますが、学習方法や評価方法はその他の校種でも応用可能です。
期日会場	8月20日(木) <1日(6時間)> ハイフレックス型(山陰教員研修センター+YouTube Live配信)
対象	小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校 国語科(対象教科外の方でも受講可能ですが、専門的な内容も含みます。) 教員
講師	島根大学教育学部 准教授 富安 慎吾

研修番号	9060 (0000)
教師の多様性を活かすための学校の変革とリーダーの役割(現職教員研修と共同開講)	
目的	現在の社会は、VUCA (Volatility: 変動性、Uncertainly: 不確実性、Complexity: 複雑性、Ambiguity: 曖昧性) な社会とその特徴が表現されることがあります。そうした社会において「多様性を活かす」ことをキーワードに、学校をどのように変革していくか、組織論の知見を基に考えていきます。
期日会場	8月3日(月) <午後(3.5時間)> ZOOM
対象	小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校 教職員
講師	大分大学教職大学院 准教授 熊丸 真太郎

研修番号	9061(0000)
地域社会とつながるためのインクルーシブ教育（現職教員研修と共同開講）	
目的	本講座では、特別支援教育とインクルーシブ教育の現状と課題について、日々実践と結びつけながら参加者とともに考えを深めていきます。障害の個人モデルから社会モデル、さらに人権モデルへという発想の変化を手がかりに、「どのような支援が必要か」「なぜその支援が必要なのか」を考えます。子ども一人ひとりの権利を保障するものとしてインクルーシブ教育を捉える考えかたを身につけることを目指します。
期日会場	10月20日（火）＜午後(3.5時間)＞ ZOOM
対象	小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校 教職員
講師	びわこ学院大学 教育福祉学部 スポーツ教育学科 助教 久保田 裕斗

研修番号	9062(0000)
「愛着」に課題があると思われる児童・生徒の理解と対応について 【鳥取県教育センター】	
目的	教育現場では、「発達障がい」の特性とは異なる「愛着」に課題のありそうな児童・生徒がいます。どのような特徴があるのか、理解を深め対応を考えたいと思います。
期日会場	8月4日（火）＜午後(3時間)＞ 鳥取県教育センター
対象	小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校 教職員
講師	島根大学医学部看護学科 特任教授 稲垣 卓司

研修番号	9063(0000)
「愛着」に課題があると思われる児童・生徒の理解と対応について	
目的	教育現場では、「発達障がい」の特性とは異なる「愛着」に課題のありそうな児童・生徒がいます。どのような特徴があるのか、理解を深め対応を考えたいと思います。
期日会場	8月25日（火）＜午前(3時間)＞ 山陰教員研修センター
対象	小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校 教職員
講師	島根大学医学部看護学科 特任教授 稲垣 卓司

研修番号	9064(0000)
これからの幼児教育に必要なことから	
目的	幼保小接続、幼児期の探究、学びの見取り、非認知能力、幼児期のICT教育など、附属学校園での教育実践を基にこれからの幼児教育に必要なことからについて取り上げ、今後の幼児教育をめぐる課題と展望について考察する。（この研修は、対面での参加を推奨します。対面での参加が難しいときはオンラインで受講してください。）
期日会場	8月24日（月）＜1日(6時間)＞ ハイフレックス型（山陰教員研修センター＋YouTube Live配信）
対象	幼稚園、保育所、認定こども園、小学校、特別支援学校 教員、保育士
講師	島根大学教育学部附属幼稚園 副園長 太田 泉 元島根大学教育学部 特任教授 川上 洋子

研修番号	80010000
【幼児教育 園経営研修（園長・副園長）】幼児教育の質を高める学校評価・園評価～元気の出る園づくりにつなげるために～	
目的	<p>[講義] 園・家庭・地域の連携による園づくりに向けた学校評価・園評価の在り方とは</p> <p>[演習] 自園の学校評価・園評価の実効性を高めるための具体的方策</p>
期日会場	9月4日(金)〈午後〉倉吉体育文化会館
対象	幼稚園長・保育所(園)長・認定こども園長・副園(所)長を対象とするが、園経営にかかわる部長等の受講も可能とする。
講師	高知学園短期大学 学長 山下 文一

研修番号	8002(0000)
【小学校国語(学力向上)】学力向上研修(小学校国語科)～全国学力・学習状況調査を活用した授業づくり～	
目的	<p>[講義・演習] 「今、求められる資質・能力」を子どもたちが身に付けるための授業づくり～全国学力・学習状況調査の活用をとおして～</p> <p>[リフレクション] 対話をとおして、つなげる・広げる・深める</p>
期日会場	8月5日(水)〈午前〉 琴浦町生涯学習センター(まなびタウンとうはく)
対象	小学校、義務教育学校(前期課程)、特別支援学校(小学部) 教員
講師	大妻女子大学 教授 樺山 敏郎

研修番号	8003(0000)
【中学校国語】学力向上研修	
目的	<p>[講義] 趣旨説明</p> <p>[講義・演習] 「育成をめざす資質・能力」を子どもたちが身に付けるための授業づくり～全国学力・学習状況調査の結果を生かして～</p> <p>[リフレクション] 対話をとおして、つなげる・広げる・深める</p>
期日会場	8月5日(水)〈午前〉エースパック未来中心
対象	中学校、義務教育学校(後期課程)、特別支援学校(中学部) 教員
講師	国立教育政策研究所 学力調査官(併)教育課程調査官 山内 裕介

研修番号	8004(0000)
【小学校算数(学力向上)】学力向上研修(小学校算数科)～全国学力・学習状況調査を活用した授業づくり～	
目的	<p>[講義・演習] 「今、求められる資質・能力」を子どもたちが身に付けるための授業づくり～全国学力・学習状況調査の活用をとおして～</p> <p>[リフレクション] 対話をとおして、つなげる・広げる・深める</p>
期日会場	8月5日(水)〈午後〉 琴浦町生涯学習センター(まなびタウンとうはく)
対象	小学校、義務教育学校(前期課程)、特別支援学校(小学部) 教員
講師	明星小学校 教諭 笠井 健一

研修番号	8005(0000)
【中学校数学】学力向上研修	
目的	<p>[講義] 趣旨説明</p> <p>[講義・演習] 「育成をめざす資質・能力」を子どもたちが身に付けるための授業づくり～全国学力・学習状況調査の活用をとおして～</p> <p>[リフレクション] 対話をとおして、つなげる・広げる・深める</p>
期日会場	9月15日(火)〈午後〉中部総合事務所
対象	中学校、義務教育学校(後期課程)、特別支援学校(中学部) 教員
講師	国立教育政策研究所 学力調査官(併)教育課程調査官 島尾 裕介

研修番号	8006(0000)
【高等学校地理歴史・公民】探究的な学びを促す授業づくり	
目的	<p>[講義・演習] 探究的な学びを促す授業づくり</p> <p>[リフレクション] 対話をとおして、つなげる・広げる・深める</p>
期日会場	9月7日(月)〈午後〉オンライン
対象	高等学校、特別支援学校(高等部) 教員
講師	文部科学省初等中等教育局 視学官 文部科学省初等中等教育局 教科調査官 国立教育政策研究所 教育課程調査官 藤野 敦

研修番号	8007 (0000)
【高等学校理科】探究的な学びで授業をアップデート～生徒の思考を促す問いとは～	
目的	[講義・演習] 理科における「探究的な学び」の実現に向けて [リフレクション] 対話をとおして、つなげる・広げる・深める
期日会場	10月2日(金)〈午後〉オンライン
対象	高等学校、特別支援学校（高等部） 教員
講師	東京学芸大学 准教授 藤村 祐子

研修番号	8008 (0000)
【中学校理科】「問い」を見だし、自ら学び続ける生徒の育成をめざした授業づくり	
目的	[講義・演習] 「問い」を見だし、自ら学び続ける生徒の育成を目指した授業づくり [リフレクション] 対話をとおして、つなげる・広げる・深める
期日会場	7月31日(金)〈午後〉鳥取県立博物館
対象	中学校、義務教育学校（後期課程）、特別支援学校（中学部） 教員
講師	国立教育政策研究所 教育課程研究センター 研究開発部 学力調査官 神 孝幸

研修番号	8009 (0000)
【中学校技術】「情報」を意識した授業づくり～次期学習指導要領を見据えて～	
目的	[講義・演習] 「情報」を意識した授業づくり～次期学習指導要領を見据えて～ [リフレクション] 対話をとおして、つなげる・広げる・深める
期日会場	9月18日(金)〈午後〉オンライン
対象	中学校、義務教育学校（後期課程）、特別支援学校（中学部） 教員
講師	国立教育政策研究所 教育課程調査官 渡邊 茂一

研修番号	8010 (0000)
【小・中学校書写、高等学校書道】主体的な学びを実現する書写・書道の授業づくり	
目的	[講義・実技] 主体的な学びを実現する書写・書道の授業づくり [リフレクション] 対話をとおして、つなげる・広げる・深める
期日会場	8月25日(火)〈午後〉上灘コミュニティセンター
対象	小学校、中学校、義務教育学校、特別支援学校（小学部、中学部） 教員
講師	横浜国立大学 教授 青山 浩之

研修番号	8011 (0000)
【中・高等学校美術】アーティストに学ぶ“抽象表現”～発想・構想の広がりを経験してみよう～	
目的	[講義・演習] “抽象表現”とは～作家の制作過程に学ぶ～ イメージの広がりを体験してみる [リフレクション] 対話をとおして、つなげる・広げる・深める
期日会場	8月18日(火)〈午後〉鳥取県立美術館
対象	中学校、義務教育学校（後期課程）、高等学校、特別支援学校（中学部、高等部） 教員
講師	彫刻家 湯村 光

研修番号	8012 (0000)
【小学校音楽】子ども一人ひとりが主役の授業づくり～子どもの思いを引き出し、表現につなげる器楽活動のために！～	
目的	[講義・演習] 「子ども一人ひとりが主役の授業づくり」 [リフレクション] 対話をとおして、つなげる・広げる・深める
期日会場	10月5日(月)〈午後〉会場未定
対象	小学校、義務教育学校（前期課程）、特別支援学校（小学部） 教員
講師	文部科学省初等中等教育局 視学官 志民 一成

研修番号	8013(0000)、8014(0000)、8015(0000)、8016(0000)
【小・中・高・特別支援学校体育】水泳が苦手な児童生徒への効果的な指導方法～安心・安全な水泳学習の実施に向けて～	
目的	[講義・演習] (1) 水中で脱力するための効果的な指導方法について (2) 水中に顔をつけることに不安のある児童生徒への効果的な指導方法について (3) 水中で息を吐いたり、浮いて呼吸をしたりする方法を習得するための指導方法について (4) 「伏し浮き」及び「け伸び」の正しい姿勢を習得するための指導方法について (5) 水泳学習における安全対策について
期日会場	①6月18日(木)〈午前〉鳥取県営東山水泳場 ②6月18日(木)〈午後〉鳥取県営東山水泳場 ③7月9日(木)〈午前〉鳥取市福部ほっとスイミングプール ④7月9日(木)〈午後〉鳥取市福部ほっとスイミングプール
対象	小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校 教員
講師	日本スポーツ協会公認水泳コーチ等

研修番号	8017(0000)
【小学校社会】探究を楽しむ！子どもが社会的な見方・考え方を働かせる社会科の授業づくり	
目的	[講義・演習] 探究を楽しむ！子どもが社会的な見方・考え方を働かせる社会科の授業づくり [リフレクション] 対話をとおして、つなげる・広げる・深める
期日会場	9月4日(金)〈午後〉エースバック未来中心
対象	小学校、義務教育学校(前期課程)、特別支援学校(小学部) 教員
講師	大妻女子大学 教授 澤井 陽介

研修番号	8018(0000)
【プログラミング教育】プログラミング的思考を育むとは？～プログラミング体験を通して考える授業づくり～	
目的	[講義・演習] プログラミング的思考はなぜ必要か [演習] プログラミング体験をとおして行う「プログラミング的思考」を育む授業づくり
期日会場	11月30日(月)〈午後〉中部会場
対象	小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校 教員
講師	株式会社ティーファブワークス 代表取締役 高松 基広

研修番号	8019(0000)
【小学校外国語活動・外国語】中学校への架け橋を築く！小学校外国語「出口の姿」と評価のあり方	
目的	[講義・演習] 中学校への架け橋を築く！小学校外国語科の「出口の姿」と評価のあり方 [リフレクション] 対話をとおして、つなげる・広げる・深める
期日会場	4月28日(火)〈午後〉エースバック未来中心
対象	小学校、義務教育学校(前期課程)、特別支援学校(小学部) 教員
講師	宇都宮大学 助教 田村 岳充

研修番号	8020(0000)
【高等学校英語】生成AI時代に必要な英語力を育む教師の役割とは？	
目的	[講義・演習] 生成AI時代に必要な英語力を育む教師の役割とは？ [リフレクション] 対話をとおして、つなげる・広げる・深める
期日会場	8月7日(金)〈午後〉オンライン
対象	高等学校、特別支援学校(高等部) 教員
講師	一般財団法人実用英語推進機構 代表理事 安河内 哲也

研修番号	8021(0000)
【高等学校工業】次世代の「ものづくり」教育とは？～課題研究を深化させる探究活動～	
目的	[講義・演習] 次世代の「ものづくり」教育とは？～課題研究を深化させる探究活動～ [リフレクション] 対話をとおして、つなげる・広げる・深める
期日会場	7月7日(火)〈午後〉オンライン
対象	高等学校 教員
講師	岡山県立東岡山工業高等学校 主幹教諭 武川 忠弘 指導教諭 平本 隆朗

研修番号	8022(0000)
【小・中学校道徳①】「深い学び」を実現する道徳科の授業づくり～子どもの考えや想いを引き出す指導と展開～	
目的	[講義・演習] 「主体的・対話的で深い学び」を実現する授業をめざして～子どもの考えや想いを引き出す指導と展開の工夫～ [リフレクション] 対話をとおして、つなげる・広げる・深める
期日会場	11月30日(月)〈午後〉オンライン
対象	小学校、中学校、義務教育学校、特別支援学校(小学部・中学部) 教員
講師	畿央大学 教授 島 恒生

研修番号	8023(0000)
【小・中学校道徳②】学校における道徳教育と道徳科の授業づくり(動画視聴)	
目的	[講義] 学校における道徳教育と道徳科の授業づくり
期日会場	6月下旬～12月末オンデマンド
対象	小学校、中学校、義務教育学校、特別支援学校(小学部・中学部) 教員
講師	文部科学省初等中等教育局教育課程課 教科調査官 国立教育政策研究所 教育課程調査官 堀田 竜次

研修番号	8024(0000)
【特別活動】よりよい生活や人間関係を築き、自己実現を図る特別活動～話し合い活動の充実をめざした授業実践の工夫～	
目的	[講義・演習] よりよい生活や人間関係を築き、自己実現を図る特別活動～話し合い活動の充実をめざした授業実践の工夫～ [リフレクション] 対話をとおして、つなげる・広げる・深める
期日会場	8月25日(火)〈午後〉エースバック未来中心
対象	小学校、中学校、義務教育学校、特別支援学校 教員
講師	帝京大学 教授 安部 恭子

研修番号	8025(0000)
【全教科/マネジメント(とっとり学力・学習状況調査データ活用)】令和8年度学力・学習状況調査を活用した学校マネジメント研修会	
目的	[講義] とっとり学力・学習状況調査や全国学力・学習状況調査を学校経営にどう生かすか
期日会場	期日会場未定(会場は中部会場を予定)
対象	小学校、中学校、義務教育学校、特別支援学校 教員
講師	未定

研修番号	8026(0000)
【全教科/対話による深い学び】あそびが創造のはじまり～“あそびじゅつ”に学ぶ、今こそ「子どもたちに育むべき力」とは～	
目的	[講義] あそびが創造のはじまり～今こそ大切にしたい“みることの楽しさ”や“考えることの嬉しさ”～ [演習] 大人も体験“あそびじゅつ”! [リフレクション] 対話をとおして、つなげる・広げる・深める
期日会場	10月6日(火)〈午後〉鳥取県立美術館
対象	小学校、中学校、義務教育学校、特別支援学校 教員
講師	多摩美術大学 名誉教授 海老塚 耕一

研修番号	8027(0000)
【発展研修(キャリア・デザイン)】教師という生き方～教師としてのこれまでの道のり、そしてこれからの歩み～	
目的	[講義] 教師という生き方～教師人生の中で大切にしてきたこと～ [協議・演習] 教師としての生き方～これまでの道のり、そしてこれからの歩み～ [リフレクション] 対話をとおして、つなげる・広げる・深める
期日会場	8月21日(金)〈午後〉中部会場
対象	小学校、中学校、義務教育学校、特別支援学校 教員
講師	立正大学 教授 鹿嶋 真弓

研修番号	8028 (0000)
【小・中学校総合的な学習の時間】「質の高い探究的な学び」を実現する授業づくり～次期学習指導要領を見据えて～	
目的	[講義・演習] 「質の高い探究的な学び」を実現する授業づくり～次期学習指導要領を見据えて～ [リフレクション] 対話をとおして、つなげる・広げる・深める
期日会場	5月29日(金)〈午後〉 オンライン
対象	小学校、中学校、義務教育学校、特別支援学校（小学部、中学部） 教員
講師	文部科学省初等中等教育局教育課程課 教科調査官 齋藤 博伸

研修番号	8029 (0000)
【探究研修】自分なりの問いを立てて解決していく力を育む (PBL) 授業づくり	
目的	今後起こり得る課題を自ら発見し、課題解決する過程を通して、今後、児童生徒が求められる資質・能力の育成を目指したPBLによる探究的な学び（単元設計、授業設計）を実践する。
期日会場	〈第1回〉6月15日（月）中部会場 〈第2回〉1月19日（火）〈午後〉鳥取県教育センター
対象	小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校 教員
講師	札幌国際大学 教授 岩崎 有朋

研修番号	8030 (0000)
【Google Workspaceスキル（基礎編）】やる気があれば大丈夫！「基本のき」から始めるGoogle Workspace for Education	
目的	[講義・演習] Google Workspace for Educationの概要（クラウド活用、共有等）について 主要なアプリ(Googleドライブ、Classroom、フォーム等)の「基本のき」操作方法について
期日会場	8月4日(火)〈1日〉 中部会場
対象	小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校 教職員
講師	Google for Education講師 鳥取県教育センター指導主事

研修番号	8031 (0000)
【Google Workspaceスキル（応用・発展編）】校務や授業づくりでのGoogle Workspace活用の実践	
目的	[講義・演習] Google Workspace活用の「きっかけづくり」として、日々の業務や行事と各アプリを組み込む Google Workspaceを活用した全国の活用事例をもとに、実践事例を基にしたミニ授業案の作成
期日会場	8月7日（金）〈1日〉 中部会場
対象	小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校 教職員
講師	Google for Education講師 鳥取県教育センター指導主事

研修番号	8032 (0000)
【理論で学ぶ情報活用能力の育成】児童・生徒が主体となって学ぶ授業デザイン～情報活用能力で実現する主体的な学び～	
目的	[講義・演習] 学習者主体の学びと情報活用能力 [協議及び演習] 情報活用能力を育む学習者主体の授業デザイン
期日会場	7月2日(木)〈午後〉 オンライン
対象	小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校 教員
講師	放送大学 准教授 小林 祐紀

研修番号	8033 (0000)
【実践で学ぶ情報活用能力の育成】児童・生徒が主体となって学ぶ授業実践～情報活用能力の育成を軸とした、主体的な学びを実現するための教師の役割～	
目的	[講義・模擬授業] 模擬授業から学ぶ情報活用能力を育成する授業における教師の役割 [協議・演習] グループワークによる授業づくり
期日会場	9月17日(木)〈午後〉 鳥取県教育センター
対象	小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校 教員
講師	桐蔭学園中等教育学校 専任教諭 郡司 直孝

研修番号	8034(0000)
【生成AIとリテラシー】生成AIは学びをどう変える？子どもの成長に寄り添う一歩先のICT実践	
目的	[講義] 実践事例から知る！生成AIと共想する教室のリアル [講義・演習] 適切な生成AIの使用を踏まえた授業づくりのヒント
期日会場	8月27日(木)〈午後〉鳥取県教育センター
対象	小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校 教職員
講師	東京学芸大学附属小金井小学校 教諭 鈴木 秀樹

研修番号	8035(0000)、8036(0000)
【善きICTの使い手となるデジタルシティズンシップ】AI時代の児童生徒が善き使い手となるメディア教育を考える	
目的	[講義・演習] 善きICTの使い手とは AI倫理について [講義・演習] 学校での実践イメージの構築
期日会場	11月19日(木)〈午後〉 ①鳥取県教育センター ②オンライン
対象	小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校 教職員
講師	メディア教育研究室 代表理事 今度 珠美

研修番号	8037(0000)
【Gemini研修】まずは使ってみよう！初めての生成AI「Gemini」の実践	
目的	[講義] 生成AIの基礎とリテラシー [演習] Geminiの実践的活用
期日会場	5月22日(金)〈午後〉鳥取県教育センター
対象	小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校 教職員
講師	Google for Education講師 鳥取県教育センター指導主事

研修番号	8038(0000)
【特別支援教育①(自立活動)】自閉症・情緒障がい学級における自立活動の指導の実際～多様なニーズに応じた指導と支援の工夫～	
目的	[講義] 自立活動の意義と指導の基本 [講義・演習] 自立活動の指導の実際 [リフレクション] 対話をとおして、つなげる・広げる・深める
期日会場	8月24日(月)〈午後〉オンライン
対象	小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校 教員
講師	山口大学 准教授 柳澤 亜希子

研修番号	8039(0000)
【特別支援教育②(発達障がいⅠ)】語彙力を育て、「聞く・話す・読む・書く」を支える指導と支援	
目的	[講義] 語彙力を育てる指導・支援について [講義・演習] 多様な学び方で学ぶ児童生徒への指導・支援の実際 [リフレクション] 対話をとおして、つなげる・広げる・深める
期日会場	7月27日(月)〈午後〉オンライン
対象	小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校 教員
講師	大阪医科薬科大学 LDセンター 言語聴覚士 水田 めくみ

研修番号	8040(0000)
【特別支援教育③(発達障がいⅡ)】「学び方」を変えれば実は苦手じゃない～子どもの「困った」に応える指導・支援の工夫～	
目的	[講義] 子どもの困りの背景を考えた支援 [講義・演習] 学びを支える授業と子どもへの支援～意欲的に学習を進める工夫～ [リフレクション] 対話をとおして、つなげる・広げる・深める
期日会場	7月31日(金)〈午後〉倉吉体育文化会館
対象	小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校 教員
講師	仙台市立八乙女中学校 教諭 伊藤 陽子

研修番号	8041 (0000)
【特別支援教育④（ICT活用）】今日から使える！特別支援教育のICT活用術	
目的	[講義] 特別支援教育における効果的なICT活用 [講義・演習] ICT活用による個に応じた指導・支援の工夫 [リフレクション] 対話をおとして、つなげる・広げる・深める
期日会場	6月30日(火)〈午後〉オンライン
対象	小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校 教員
講師	さやか星小学校 校長 青木 高光

研修番号	8042 (0000)
【教育相談】昨今の課題を抱えた子どもたちへの理解と支援～ネット・スマホ依存から見えてくる問題を中心に～	
目的	[講義・演習] 昨今の課題を抱えた子どもたちへの理解と支援～ネット・スマホ依存から見えてくる問題を中心に～ [リフレクション] 対話をおとして、つなげる・広げる・深める
期日会場	7月9日(木)〈午後〉エースバック未来中心
対象	小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校 教職員
講師	淀屋橋心理療法センター カウンセラー 福田 俊介

研修番号	8043 (0000)
【生徒指導】ポジティブな支援・指導（ポジティブ行動支援）で子どもたちを支える生徒指導	
目的	[講義・演習] ポジティブな支援・指導（ポジティブ行動支援）で子どもたちを支える生徒指導 [リフレクション] 対話をおとして、つなげる・広げる・深める
期日会場	9月15日(火)〈午後〉伯耆しあわせの郷
対象	小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校 教職員
講師	東京学芸大学 講師 松山 康成

研修番号	8044 (0000)
【学級経営・ホームルーム経営】だれもが安心して過ごせる学級づくり～通常学級におけるユニバーサルデザインの視点から考える～	
目的	[講義・演習] だれもが安心して過ごせる学級・ホームルーム経営～多様な教育的ニーズのある子どもたちとこれからの教室づくりについて考える～ [リフレクション] 対話をおとして、つなげる・広げる・深める
期日会場	10月2日(金)〈午後〉エースバック未来中心
対象	小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校 教職員
講師	桃山学院大学 教授 松久 眞実

研修番号	8045 (0000)
【人権教育①】誰一人取り残されない教育の創造に向けて～「子どもの権利」の視点から問い直す～	
目的	[講義・演習] 子どもの権利とエンパワメント、多様な背景をもつ子どもの生きづらさ、「子どもの権利」の視点から教育活動を振り返る、すべての子どもの人権が保障される学校づくり ※ワークショップによる体験で子どもたちの課題に向き合い、学級での実践につなげます。
期日会場	8月21日(金)〈午後〉中部会場
対象	小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校 教職員
講師	NPO法人 えんばわめんと堺/ES 代表理事 北野 真由美

研修番号	8046 (0000)
【人権教育②】部落差別の解消に向けて～これからの同和問題学習の進め方～	
目的	[講義・演習] 部落差別の解消に向けて～これからの同和問題学習の進め方～ [リフレクション] 学んだことをどう活かしていくか
期日会場	7月24日(金)〈午後〉オンライン
対象	小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校 教職員
講師	中央大学 教授 池田 賢市

研修番号	8047 (0000)
【人権教育③】自尊感情を豊かに育む人権が尊重された環境づくりに向けて～「すごいね」「さすがだね」の言葉の影響から考える～	
目的	[講義・演習] 基本的自尊感情と社会的自尊感情 自尊感情をとらえるアプローチ 豊かな教育実践に向けて [リフレクション] 対話をとおして、つなげる・広げる・深める
期日会場	7月30日(木)〈午後〉倉吉体育文化会館
対象	小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校 教職員
講師	日本ウェルネススポーツ大学 教授 近藤 卓

研修番号	8048 (0000)
【ふるさとキャリア教育】	
目的	未定
期日会場	期日会場未定
対象	小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校 教職員
講師	未定

研修番号	8049 (0000)
【図書館教育】ネットと生成AIの時代に、なぜ読書？なぜ図書館？～児童・生徒が未来を切り拓く探究学習を図書館が支援するために～	
目的	[講義・演習] ネット情報におぼれない学び方～インターネットと生成AI時代の学校図書館～ [リフレクション] 対話をとおして、つなげる・広げる・深める
期日会場	8月21日(金)〈午後〉鳥取県立図書館
対象	小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校 教職員
講師	中央大学 職員 梅澤 貴典

研修番号	8050 (0000)
【生命の安全教育】「からだの権利」の視点から、子どもを取り巻く性暴力について考える～特別な配慮を要する幼児児童生徒への支援を中心に～	
目的	[講義・演習] 子どもを取り巻く性暴力の実態 「生命(いのち)の安全教育」「からだの権利教育」とは 特別な配慮を要する幼児児童生徒への支援
期日会場	6月26日(金)〈午後〉中部会場
対象	小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校 教職員
講師	京都教育大学 講師 門下 祐子

研修番号	8051 (0000)
【防災教育】「防災福祉教育」で被災地の経験を学ぼう！～体験的な学習で子どもたちの「生きる力」を磨く～	
目的	[講義] 災害被災地の支援活動従事者から学ぶ防災 [講義・演習] 避難行動ワークショップで試される判断力 [リフレクション] 対話をとおして、つなげる・広げる・深める
期日会場	11月20日(金)〈午後〉伯耆しあわせの郷
対象	小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校 教職員
講師	鳥取県社会福祉協議会 鳥取県災害福祉支援センター 災害支援専門官 白鳥 孝太

研修番号	8052 (0000)
【博物館連携講座】教員のための博物館の日2026 in 鳥取県立博物館	
目的	[説明] 博物館の概要、利用法紹介 [意見交換] 学芸員とのフリートーク(自然史分野、歴史・民俗分野) [展示案内] 企画展「妖怪・幻獣づくし」(仮称)
期日会場	7月30日(木)〈午後〉鳥取県立博物館
対象	小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校 教員
講師	県立博物館学芸員・専門員

研修番号	8053 (0000)
【国際教育】ESD、SDGsの視点から「誰ひとり取り残さない社会」を考える	
目的	<p>[講義・演習] 国際教育の実践に役立つワークショップ JICAプログラムを活用した鳥取県の教員の実践、活動発表 学校で使えるJICAプログラムの紹介 [リフレクション] 対話をおとじて、つなげる・広げる・深める</p>
期日会場	11月26日(木)〈午後〉倉吉体育文化会館
対象	小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校 教職員
講師	国際協力機構中国センター (JICA中国) 国際協力推進員 (予定)

研修番号	8054 (0000)
【消費者教育】デジタル社会における意思決定力を磨く～AI時代の情報リテラシー～	
目的	<p>[講義] デジタル社会における意思決定力を磨く～AI時代の情報リテラシー～ [演習] 情報リテラシーや意思決定力を育む指導計画を考えよう～消費生活の視点を取り入れて～</p>
期日会場	8月7日(金)〈午後〉エキバル倉吉
対象	小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校 教職員
講師	鳴門教育大学 教授 坂本 有芳

研修番号	8055 (0000)
【環境教育】「気候変動適応って何？」楽しみながら学ぶ気候変動教育の実践～すごろく 気候変動適応への道～	
目的	<p>[体験学習] 「すごろく 気候変動適応への道」の体験 [意見交換] 他学校の事例を参考に、すごろくの活用方法について検討・意見交換を実施</p>
期日会場	8月7日(金)〈午後〉中部会場
対象	小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校 教職員
講師	国立環境研究所 (気候変動適応センター) 気候変動適応専門員 博士 (工学) 川畑 隆常 他

研修番号	8056 (0000)
【あいサポート】学校での合理的配慮の提供について～学習指導要領の次期改訂を見据えて～	
目的	<p>[講義 (予定)] 学校での合理的配慮の提供について [演習 (予定)] 知的・発達障がいの疑似体験</p>
期日会場	8月7日(金)〈午後〉倉吉体育文化会館
対象	小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校 教職員
講師	全国手をつなぐ育成会連合会 常務理事兼事務局長 又村 あおい 他

研修番号	9521 (0000)
<b>読書活動推進講座</b>	
目的	～校内読書活動における事例研究会～（仮） 協議：指導者による事例発表 受講者の実践事例に基づく意見交換
期日会場	11月5日(木)〈1日〉オンライン
対象	幼児教育施設・小学校・中学校・高等学校・特別支援学校 教職員
講師	未定

研修番号	9522 (0100, 0200)
<b>管理職・特別支援教育マネジメント研修会</b>	
目的	〈第1回〉オンデマンド (1)「特別支援教育の現状と課題」（国・県の動向について） (2)「特別支援教育の理解・推進に向けて①」（特別支援学校のセンター的機能について） (3)「特別支援教育の理解・推進に向けて②」（特別支援教育に係る校内支援体制の充実について） (4)校内支援体制の充実に向けて」（国・県の資料紹介及び活用方法等について） 〈第2回〉オンライン 動画視聴後に実践したことや、課題等について、指定されたグループの中で協議を行う。
期日会場	〈第1回〉10/ 5(月)～11/30(月)オンデマンド 〈第2回〉 1月19日(火) 〈午前〉オンライン
対象	幼児教育施設・小学校・中学校・高等学校・特別支援学校 校(園)長、副校(園)長、教頭、主幹教諭
講師	

研修番号	9523 (0100, 0200)
<b>学校における生成AI活用研修会</b>	
目的	〈第1回〉基礎編 生成AIの仕組みや、AIとの対話のコツを学びます。校務文書作成の効率化や教材のアイデア出しなど、「AIで何をすれば良いか分からない」という疑問を解消します。 〈第2回〉発展編 エージェント機能を活用し、AIを自分専用のアシスタントとして活用する方法を学びます。アンケート結果の分析や評価指標の作成、「思考力・判断力・表現力」を引き出す問い・課題の設計など、AIの発展的な活用方法を学びます。 ・実習：各自でAIを操作しながら実施します
期日会場	※1回のみ受講可 〈第1回〉 6月24日(水)〈1日〉オンライン 〈第2回〉 9月11日(金)〈1日〉オンライン
対象	小学校・中学校・高等学校・特別支援学校 教職員
講師	〈第2回〉認定NPO法人CLACK

研修番号	9524 (0000)
<b>学校における著作権研修会</b>	
目的	・実習：学校における著作権について（仮） ・協議：著作権Q&A（仮）
期日会場	6月12日(金)〈1日〉オンライン
対象	小学校・中学校・高等学校・特別支援学校 教職員
講師	原口 直（予定）

研修番号	9525 (0000)
<b>広報デザインのためのWebアプリケーション活用研修会</b>	
目的	・講義：WebアプリCanvaを用いて（仮） ・協議：自校の取組や課題（仮）
期日会場	6月26日(金)〈1日〉オンライン
対象	小学校・中学校・高等学校・特別支援学校 教職員
講師	県立高校教諭（調整中）

研修番号	9526 (0000)
<b>高等学校地理歴史科、公民科の授業力を高める研修会—「歴史総合」「公共」の授業づくり—</b>	
目的	・講義 「歴史総合」の授業づくり、「公共」の授業づくり ・協議 授業実践に関する情報共有、よりよい授業づくりに向けた研究協議
期日会場	11月18日(水)〈1日〉オンライン ※半日のみ受講可
対象	高等学校 教員
講師	県内公立高校 地理歴史科・公民科教諭

研修番号	9527 (0000)
「楽しい授業づくり」音楽科研修会Ⅲ（小・中学校）	
目的	【情報交換中心】授業改善等について（音楽会等への取組も含む） ※所属校でご使用の端末機器を御用意ください（可能な範囲で）
期日会場	9月25日（金）〈1日〉 オンライン
対象	小学校・中学校 教員
講師	

研修番号	9513 (0100, 0200)
図工・美術授業力向上研修会	
目的	〈第1回〉各校における図工・美術科授業の現状と授業改善について 〈第2回〉観点別評価の工夫について
期日会場	※1回のみ受講可 〈第1回〉9月25日（金）〈午後〉オンライン 〈第2回〉11月6日（金）〈午後〉オンライン
対象	小学校・中学校・特別支援学校 教員
講師	

研修番号	9514 (0000)
外国語教育における小・中・高等学校の接続を重視した授業力向上研修会	
目的	〈第1回〉協議 各校種における授業の現状と言語活動の充実 〈第2回〉協議 授業におけるICTの活用と観点別評価の工夫
期日会場	〈第1回〉10月14日（水）〈1日〉オンライン 〈第2回〉1月22日（金）〈1日〉オンライン
対象	小学校・中学校・高等学校 教員
講師	

研修番号	9508 (0100, 0200)
小学校外国語専科指導教員による魅力ある授業づくり研修会	
目的	〈第1回〉講義 「小学校外国語教育の現状と課題」 〈第2回〉講義 「小学校外国語活動・外国語の授業におけるICTの効果的な活用」
期日会場	※1回のみ受講可 〈第1回〉10月1日（木）〈1日〉オンライン 〈第2回〉1月28日（木）〈1日〉オンライン
対象	小学校・中学校・高等学校・特別支援学校 教員
講師	〈第1回〉義務教育指導課 指導主事 〈第2回〉未定

研修番号	9528 (0000)
国際理解教育実践研修～SDGsと多文化共生の視点による～	
目的	・講義：国際理解教育の実践紹介 ・講義：JICAの国際理解教育の取組、 総合教育センターのサテライト展示の紹介 ・演習：国際理解・多文化共生プログラムの作成
期日会場	6月23日（火）〈1日〉 オンライン
対象	小学校・中学校・高等学校・特別支援学校 教職員
講師	公立学校教諭 JICA職員

研修番号	9529 (0100, 0200)
技術・家庭科(技術分野)授業力向上研修会	
目的	〈第1回〉協議 各校における授業の現状とその改善について ・内容A「材料と加工の技術」 ・内容B「生物育成の技術」 〈第2回〉協議 各校における授業の現状とその改善について ・内容C「エネルギー変換の技術」 ・内容D「情報の技術」
期日会場	※1回のみ受講可 〈第1回〉7月9日（木）〈1日〉 オンライン 〈第2回〉10月14日（水）〈1日〉 オンライン
対象	小学校・中学校・特別支援学校 教員
講師	

研修番号	9530(0100, 0200)
小学校家庭科・中学校技術家庭科（家庭分野）授業力向上研修会	
目的	<p>〈第1回〉協議 各校における家庭科授業の現状と授業改善について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・内容A「家族・家庭生活」</li> <li>・内容B「衣食住の生活」（食生活）</li> <li>・生活の課題と実践</li> </ul> <p>〈第2回〉協議 各校における家庭科授業の現状と授業改善について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・内容B「衣食住の生活」（衣生活、住生活）</li> <li>・内容C「消費生活・環境」</li> <li>・生活の課題と実践</li> </ul>
期日会場	※1回のみ受講可 ※時間は15:00～16:30 〈第1回〉7月10日(金)〈午後〉オンライン 〈第2回〉10月9日(金)〈午後〉オンライン
対象	小学校・中学校 教員
講師	

研修番号	9531(0100, 0200)
高等学校情報科進学指導を意識した授業づくり	
目的	<p>〈第1回〉 講演「大学進学を意識したデータ分析（データサイエンス）」 協議(情報共有)</p> <p>〈第2回〉 実践事例紹介、協議(情報共有)</p>
期日会場	※1回のみ受講可 ※オンライン実施 〈第1回〉9月25日(金)〈14:30～16:40〉 〈第2回〉10月19日(月)〈13:45～16:40〉
対象	高等学校・特別支援学校 教員
講師	<p>〈第1回〉立正大学データサイエンス学部 准教授（予定）</p> <p>〈第2回〉県立高等学校教諭</p>

研修番号	9532(0100, 0200)
教諭等・学校組織マネジメント研修会	
目的	<p>〈第1回〉講義・演習「組織マネジメントとは」                  〈第2回〉講義・演習「ファシリテーション演習」</p>
期日会場	※1回のみ受講可 〈第1回〉6月26日(金)〈午後〉オンライン 〈第2回〉10月9日(水)〈午後〉オンライン
対象	高等学校・特別支援学校 教職員
講師	

研修番号	9533(0000)
地域とともに歩む学校づくりセミナー	
目的	講義演習：コミュニティスクールと地域学校協働活動の推進
期日会場	9月30日(水) 〈午後〉オンライン
対象	小学校・中学校・高等学校・特別支援学校 教職員
講師	国立教育政策研究所 社会教育実践センター職員

研修番号	9534(0100, 0200, 0300)
特別支援学校の養護教諭のための専門研修会	
目的	<p>〈第1回〉 「養護教諭が実践する職員研修のデザイン（仮）」</p> <p>〈第2回〉 「特別支援学校における性に関する指導について（仮）」</p> <p>〈第3回〉 「聴覚障害のある児童生徒の理解と支援（仮）」</p>
期日会場	※1回のみ受講可 ※時間は15:15～16:45 〈第1回〉11/17(火)〈午後〉オンライン 〈第2回〉11/24(火)〈午後〉オンライン 〈第3回〉12/1(火)〈午後〉オンライン
対象	特別支援学校の養護教諭
講師	

研修番号	9535(0000)
特別支援教育～教員がつながるTひろば～	
目的	<p>〈第1回～第3回〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・定期的なオンラインミーティングによる受講者同士の情報交換（全3日）</li> <li>・国立特別支援教育総合研究所のインターネットによる講義配信「学びラボ～特別支援教育eラーニング～」の受講（各自で受講）</li> <li>・アンケートフォームや研修情報サイトを活用した情報提供や相談</li> <li>・大学講師によるオンライン講義への参加（希望者）</li> </ul>
期日会場	※時間は15:00～16:30 〈第1回〉9月25日(金)〈午後〉オンライン 〈第2回〉11月10日(火)〈午後〉オンライン 〈第3回〉1月26日(火)〈午後〉オンライン
対象	幼児教育施設・小学校・中学校・高等学校・特別支援学校 教職員
講師	

研修番号	9536(0100, 0200, 0300, 0400)
<b>みんなで考える生徒指導・教育相談</b>	
目的	〈第1回〉講義：いじめ対応（仮） 〈第2回〉講義：わが校とかわる不登校～あなたが できること（仮） 〈第3回〉講義：学級経営（仮） 〈第4回〉講義：保護者対応（仮）
期日会場	※1回のみ受講可 〈第1回〉7/28(火)〈1日〉オンライン 〈第2回〉8/7(金)〈1日〉オンライン 〈第3回〉8/18(火)〈9:00～12:00〉オンライン 〈第4回〉10/16(金)〈13:50～16:30〉オンライン
対象	小学校・中学校・高等学校・特別支援学校 教職員
講師	〈第1回〉茅ヶ崎市教育委員会 法律専門職 岡田 常志 〈第2回〉岐阜大学 大学院 教授 加藤 善一郎 〈第3回〉未定 〈第4回〉三重大学 教授 松浦 直己

研修番号	9519(0100, 0200)
<b>教育相談カウンセリング研修会</b>	
目的	〈第1回〉講義：「発達障害・愛着障害～保護者への対応、学校での対応～（仮）」 〈第2回〉講義：「子どもの育ちを支える（仮）」
期日会場	※1回のみ受講可 〈第1回〉6/15(月)～8/28(金)オンデマンド 〈第2回〉11/26(木)～1/12(火)オンデマンド
対象	幼児教育施設・小学校・中学校・高等学校・特別支援学校 教職員
講師	〈第1回〉跡見学園女子大学 心理学部 教授 小栗 貴弘 〈第2回〉奥山こどもクリニック 理事長兼院長 奥山 力

研修番号	9537(0000)
<b>管理職・「総合的な探究の時間」を考える研修会</b>	
目的	・講義「『総合的な探究の時間』の充実に向けて」 ・県立高校学際的な学び推進事業 「学・SAITAMAプロジェクト」の取組事例 ・各校情報共有、自校における実践の検討
期日会場	7月23日(木)〈午前〉オンライン
対象	高等学校・特別支援学校 校長・副校長・教頭・主幹教諭
講師	

研修番号	9515(0100, 0200)
<b>高等学校数学科・数学的活動の充実を目指す授業づくり研修会</b>	
目的	〈第1回〉講義 「数学的活動の充実した授業づくり」 協議・演習「授業実践に向けた計画・検討」 〈第2回〉 発表・協議「授業実践報告と研究協議」
期日会場	※1回のみ受講可 〈第1回〉7月3日(金)〈午後〉オンライン 〈第2回〉12月8日(火)〈午後〉オンライン
対象	高等学校 教員
講師	〈第1回〉外部講師予定

研修番号	9538(0000)
<b>管理職・人材育成マネジメント研修会</b>	
目的	・講義「教職員の人材育成と組織マネジメント（仮）」 ・研究協議「人材育成の課題整理と改善策の検討」
期日会場	12月7日(月)〈午後〉オンライン
対象	小学校・中学校・高等学校・特別支援学校 校長・副校長・教頭
講師	東京学芸大学 教授 岩田 康之